

東小ファイターズ 全国大会へ決意

都城市長に健闘誓う



ファミマカップ第33回全
日本バレーボール小学生大
会宮崎大会（読売新聞社な
ど主催、ファミリーマート



全国大会に出場する東小ファイターズの選手たち

の池田宣永市長に全国大会への出場を報告し、健闘を誓った。

小学2、6年の14人で、東小体育館で週3回練習を行っている。宮崎大会は6月29、30日、綾町の綾てるはドームなど3会場で行われ、男子24チーム、女子48チームが出場。予選リーグを勝ち抜いた東小ファイターズは決勝で高原（高原町）と対戦、両サイドからの攻撃が決まって第1セットを取り、第2セットも勢いに乗って連取し、初の全国大会出場を決めた。

全国大会は13、16日、東京体育館を主会場に首都圏の5会場で行われる。相手選手のないところにサーブを打ち込み、身長の高い2選手のプロックで攻撃を止めるのがチームの持ち味。坂上直弥主将（12）（東小6年）は「エースとして気持ちでチームを引っ

張りたい。県勢の最高はベスト8なので、それを上回る結果を残す」と抱負を語った。

池田市長は「支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず、県代表として持っている力を十分に発揮してほしい」と激励した。